

# OUR 新日本スポーツ連盟東京都連盟機関紙

# SPORTS 東京

〒 170-0013 豊島区東池袋 2-39-2

大住ビル 401

TEL: 03-3981-1345 FAX: 03-3981-8315

E-mail njsf@tokyo.email.ne.jp

URL http://www.t-njsf.net/tokyo/

7,8月号 2011年7月11日

発行責任者：都連盟理事長 萩原 純一

この夏

東京都スポーツ振興局へ要請してきました

## クラブの活動が保障される節電計画を！

震災後、都内の多くのスポーツ施設は地震による被害を受けたり、節電の影響で使用できない状況になりました。6月には通常通り利用できるようになったものの、電力消費が増える7月から9月の間は再び利用が制限されることになっています。また、東京辰巳国際水泳場はプールの可動床の修理に時間がかかり、東京水泳協の「東京辰巳水泳大会」が中止になり、地域プールでも利用が制限されるなど、クラブの活動にも非常に大きな被害が出ました。このような状況の改善を求めて、東京都連盟と東京水泳協議会は5月20日に東京都スポーツ振興局に対して以下のとおり要請しました。



### 東京都への要請文

1. 大震災によって被災された人々一人ひとりの生存権を守るために、十分な仮設住宅建設と労働する機会の保障を早急に行うよう、国に対して働きかけて下さい。また、東京都としては、復興支援の先頭に立つことと、当面、都営住宅などを有効に活用して被災者の生活援助をして下さい。

2. 都内の公共スポーツ施設は、老朽化したり、改修工事などが施されないまま、利用されている実態が相当数あると推測されます。愛好者が利用中に災害をこうむらないよう安心安全なスポーツ施設を整備、確立して下さい。

東京都として以下の対応をするよう要請します。

- ①各自治体とも協力してスポーツ施設の老朽化の実態調査を早期に行ってください。
- ②自治体がスポーツ施設の必要な改修を行うために、自治体施設改修のための助成基準を明確にして積極的に助成して下さい。

3. 東京辰巳国際水泳場はその被害規模が大きく、現在利用が停止されています。東京都は、辰巳プールを日常的に利用している水泳クラブや水泳愛好者の要望に応えた数多くの大会が開催出来ない状態が続いていることを重く受け止め、改修工事のスケジュールを明らかにして下さい。そのための説明会を直ちに開催し、かつ、一日も早く利用の再開をして下さい。

4. これまで、節電には協力しておりますが、人々が日頃から行っているスポーツを広範囲に制限するという事態が広がり、自主的なクラブが解散を余儀なくされたり、健康を損なう人なども出ています。

東京都は、都民のスポーツ振興に関して責任を持つ立場から、3月以来見られた一律的な対応による都民のスポーツをする権利の侵害にならないよう、利用者が公平等に利用ができるようにして下さい。この実施にあたっては自治体とも十分に協議すると共に、該当施設利用者との懇談協議をし、利用者が適切かつ納得いく節電対策を実施して下さい。



約3か月半利用中止になった東京辰巳国際水泳場

東京都スポーツ振興局からは、スポーツ事業部事業推進課長・筑井賢次氏、同課競技スポーツ係長・山中太一氏、スポーツ事業部スポーツ施設担当課長・梅村実可氏が出席し、次のように答えが返ってきました。

- ・東京都は味の素スタジアムや、赤坂プリンスホテルなどを提供して、国が仮設住宅を現地につくるお盆のころまでは東京都として避難してきた人の面倒をみる。
- ・都としては、国にも助成を求めて復旧を急いでいるが、現在はなかなか資材が手に入らない状況で時間がかかっているが、来週には辰巳の工事が着手できる。7月上旬にはオープンを目指して工事を進める。業者にも工事の工程表を示すように言う。
- ・電力については東京都としてはどうにもできないが、区立施設はそれぞれの区の判断でやっていて、都としては「一律の夜間中止」という通達は出していない。都としては開放できるところから都民に貸し出していく方針だ。

これから夏休みを迎える子どもたち。楽しくいっぱい泳げるといいですね。



東京水泳協の参加者からは、来年度の辰巳国際水泳場の改修中に使える代替施設を示してほしいという要望や、プールの照明を暗くしてでもいいのでもっと使わせてほしいという要望が出されました。応対してくれたスポーツ事業部スポーツ施設担当課長・梅村実可氏からは「施設に口利きすることはできないが、大会が開ける規模の施設を紹介することはできます」「照明を減らしてプールを開放するのはいいなあ、都としても考えてみたい」という前向きな返答がありました。

その後、各自治体ごとに夏のスポーツ施設の利用計画が発表されましたが、ほとんどの自治体で3、4月に比べ利用制限が少なくなりました。(下図参照)また、東京辰巳国際水泳場も6月28日から営業を再開しました。都連盟では今後も行政にスポーツ愛好者の声が反映されるよう愛好者の要求を東京都に届けて行こうと考えています。

### 23区公共スポーツ施設の夏季利用状況(7月～9月)

利用状態	自治体名
平常通り	墨田区
屋外施設やプールは利用制限あり	千代田区、台東区、江東区、足立区、葛飾区、大田区
輪番制(夜間休止)	世田谷区、渋谷区、豊島区、荒川区
輪番制(1日完全休止)	中野区、杉並区、練馬区、板橋区
平日夜休止	江戸川区、北区
土日祝日夜間休止	文京区
その他	新宿区、品川区、目黒区
未定	中央区

## 東日本大震災復興ボランティア報告

5/30～6/2 石巻市

スポーツ連盟のボランティア第2陣として全国災対連のボランティア活動に東京から、新井正一さん(板橋区連盟事務局長)、渡辺良治(都連盟事務局員)、峯崎拓実さん(渡辺友人)の3人が参加しました。5月30日に石巻市に入り、翌日5月31日から6月2日まで3日間の活動の様子をお伝えします。



住宅街が一面瓦礫の原野へと変貌。辛うじて立っている家も崩壊寸前。津波のすさまじさを目の当たりにしました。



ボランティアセンターは、震災までは「焼き鳥とんこ」という居酒屋さんでした。店が営業できなくなった今もご主人とおかみさんが毎日朝と夕炊き出しをして私たちボランティアを支えてくれます。



作業1日目に行った側溝の泥の掻き出しと、庭の片づけの様子。市街地から車で30分ほど離れた女川地区での作業でしたが、ここも一面に瓦礫が散乱し、家は崩れ、津波の爪痕が深く残っていました。



2日目と3日目はヘドロかき。南中里の住宅で床板をはがし床下のヘドロを掻きだし、石灰を撒く作業。中腰になることが多いので腰を痛めないようにこまめに休憩を取りながら、汗と泥にまみれての作業でした。

## ボランティアを終えて… 参加者が見たこと、伝えたいこと



### 新井正一（板橋区連盟事務局長）

この未曾有の大震災で募金活動だけで良いのか、何か手伝いはできないかと思っていた時、スポーツ連盟で支援物資を運びボランティア活動第1陣が出発することを聞き、私も第2陣でボランティアに初参加しました。

1日目の活動では私たちは女川地区での一般家庭のがれき除去、側溝さらいを行いました。ご家族の方たちは地震当日は外出中で難を逃れたそうですが、家財何もかも津波に押し流され、門扉、ブロック塀が散乱し周りの家もすべて同じ有様で、津波の凄さに驚きました。

2,3日目はヘドロかきで南中里のお宅をお邪魔しましたが、ここでは側溝から海水が浮き上がり床上1メートルまで浸水した水が1週間ひかない状態で、3人が天井を破り屋根裏で救助を待ち自衛隊によって屋根瓦をはがし救助されたという話を聞きました。また、女川地区、南中里どちらの依頼主の方にも大変喜ばれました。

初めてのボランティアで思ったことは、私の活動は本当に被災者の身になって作業ができたのか、被災者の本当の要求にこたえられたのか、作業を楽しんで行っていなかったか、自己満足ではなかったか等々反省の数々です。ですが、被災地ではまだまだ多くのボランティアを必要としています。より多くの人に広めることが大切だと強く感じました。

### 峯崎拓実（東京都青梅市在住）

石巻市は、沿岸を中心に甚大な被害が出て、多くの住宅があったであろう場所は建物の基礎だけ残して流され、海岸近くまで見えるくらいの広い空間ができていました。所々にかろうじて残っている、流されずにすんだ住宅は、修理して住めるといようなものではなく、解体されるのを待っているという状態でした。家の中を見てみると、ほとんど何も残っておらず、壁はいたる所に大きなひびが入っており、砂で汚れていました。つい最近までここで生活の営みがあったということを想像するのが困難な殺風景な空間でした。ここに住んでいた家族は、今どうしているのか、地震・津波のときどう行動したのか、考えても分かるはずもなく、廃屋だけが寂しそうに立っていました。

訪問したお宅の方は笑顔で話をしていましたが、その笑顔の裏には、地震・津波による心の傷があるのかと思うと、できる限りのことをやって少しでも力になりたいという気持ちで行いました。

震災ボランティアは、たくさん種類があります。力のない人でも、被災された方々の話を聞き、少しでも気持ちを楽にさせることができれば、それは立派なボランティア活動です。生活の再建、復興に向け、これからも多くの困難がありますので、多くの方々がボランティア活動に参加してもらえればと思います。

# 東京都連盟 NEWS

## 震災に負けず開催

第8回東京春季スポーツ  
フェスティバル 剣道大会

5月8日、東京武道館第2武道場に「メェーン!」「ヤァ!」と剣士たちの氣勢がこだましました。参加者数は25名と例年より少なめでしたが、みなさん試合を存分に楽しんでいました。

今回の大会は東日本大震災の被災者の方の避難所として4月下旬まで東京武道館が使われていたため開催できるかどうか申込締切日を過ぎてもわかりませんでした。開催が可能だとわかってからは大会案内を送った団体の方たちに電話をかけて締め切りの延長のお知らせと出場をお願いをしました。その結果集まった4団体(8チーム)、25人でした。

### ●独協埼玉高校が強さを発揮

大会は個人戦から始まり、昨年も準優勝している独協埼玉高校の山口丈選手が見事優勝を果たしました。団体戦でも独協埼玉高校が他の団体を上回る強さを発揮し、優勝、準優勝のワンツーフィニッシュを飾り、3位決定戦では長谷会と剣友会の社会人対決を長谷会が接戦で勝利を収めました。

### ●急遽参加の長谷会は運営にも協力

電話を受けて参加を決めた長谷会はスポーツ連盟の大会も3年振りの出場でした。久しぶりに竹刀を握った選手がいるにも関わらず団体戦では見事3位に入賞。大会審判員も務めていただくなど大活躍。長谷会を始め、直前まで開催が危ぶまれていたのにも関わらず参加していただいた選手のみなさん、そして大会審判員の先生方にこの場を借りて感謝を申し上げます。

(編集委員 渡辺)



見事3位入賞の長谷会のみなさん

## アットホームな地域リーグ

2011年度前期杉並卓球リーグ

5月29日上井草スポーツセンターで2011年度前期リーグ戦が行われ男子27チーム女子33チームが熱い戦いを繰り広げました!!!

杉並リーグを立ち上げて5年目に入りました。さまざまなチームが新たに加わってきたので、リーグ戦ならではのチームの昇格あるいは維持を目指し、最後まで気の抜けない戦いが各リーグであったようです。

### ●AリーグもBリーグも熱戦! Cリーグが必要かも

杉並リーグはAリーグ(5チーム・2ブロック) Bリーグ(5~6チーム・3~4ブロック)で構成されています。Aリーグの上位チームは東京リーグ中でもレベルが高く、前回のリーグ戦で激戦のBリーグからAリーグに昇格を果たしたチームであってに苦戦をしいられます。

一方、Bリーグの中には、PTAの仲間や、卓球教室で知り合ったメンバーで構成されているチームなど初心者のクラブも多いので「さらにCチームを作ってほしい」という声も聞かれました。

男子チームの中には大人の中に小学生や中学生が混じり、子供だからといって引けをとらない熱戦を繰り広げます。応援団や観戦者も思わず笑ったり、声を大にして応援したりで微笑ましい光景でした。こういったアットホームなファミリータイプのチームも杉並リーグならではのですね。

### ●クラブのみなさんの協力を得ながら

今回から<設営協力チーム>や<運営協力員>をお願いして、スムーズな試合の進行に協力していただきました。

杉並卓球協議会では今年度から皆さんの協力によって試合を運営し、大会を作ってをいこうという姿勢を強く打ちだしました。協力員を引き受けて下さった皆さまにお礼を申し上げます。

(杉並卓球協・三原あつ子)

### 男子優勝チーム

A1ブロック	宇宙卓球(A)
A2ブロック	JUMP
B1ブロック	荻体クラブ(B)
B2ブロック	荻体クラブ(C)
B3ブロック	七草会(A)

### 女子優勝チーム

A1ブロック	CIELO(A)
A2ブロック	荻体クラブ(A)
B1ブロック	花音
B2ブロック	杉並コスモス
B3ブロック	クラブ愛
B4ブロック	荻体クラブ(B)



ファミリーチームの代表格!!  
荻体クラブ(C)チーム参加者最年少の月館選手と保護者の皆さん



荻体クラブ(B)の中に月館選手のお父さんが...

## 元気いっぱいの少年拳士

第8回東京春季スポーツ  
フェスティバル空手競技大会

### ●東京以外からも参加者が集まる

今回は参加者84人のうち、小学生46人と子どもたちの参加が特に目立つ大会となりました。

足立区の東京武道館で開催され今年の春季スポーツフェスティバル空手競技大会には東京だけでなく、神奈川や遠くは静岡からも参加者が集まります。また一方でスポーツ連盟の事務所から眼と鼻の先の豊島区役所にお勤めの方も出場されました。(松本さんは怪我をおしての出場でしたが、見事一般団外者の部で3位に輝きました。)

大会はまず、それぞれの部で3位決定戦までを行います。そして最後に2面あるコートの1つだけを使い決勝戦を行います。みんなからの視線を一身に浴びながらの試合は緊張もするだろうけど選手にとっては憧れの舞台になったと思います。入賞されたみなさん、おめでとうございます!(編集委員・渡辺良治)

### 入賞者発表 個人戦

クラス	優勝	準優勝
小学1・2	岸 舞花	友常尚樹
3・4	友常昇樹	榎本剛大
5・6	高山真季	渡辺海斗
中学1	中山 響	高橋 蓮
中学2・3	小林 友	中武 隆
中学女子	細川アディナ	阿部杏樹
男子段外	宇賀神直輝	江原 玲
男子有段	松本航也	山本丁業
一般女子	村内路子	古川あおい

### 団体戦

3・4	尚影塾	徳心会	拳心館静岡B	拳心館静岡A
5・6	尚影塾	誠秀会	拳心館静岡A	拳心館静岡B
中学	尚影塾	拳心館静岡	徳心会	
一般男	尚影塾	経産省	誠秀会A	誠秀会B



## 楽しく暖かい手作りの大会

第49回中野スポーツ祭典  
第19回水泳記録大会



今回は東日本大震災による節電対応で体育館が休館になり再開の目途が立たない中での準備作業でしたが、なんとか6月5日に無事開催することができました。小澤理事長のご挨拶ののち競技を開始して、タイムテーブル通り12時30分に全14種目・39組が完泳し終了しました。

### ●区民が楽しみにしている記録会

中野区での数少ない水泳大会の一つであるこの記録会は区民が楽しみにして待ってれています。幅広い層の参加、年齢では7才から82歳とバラエティに富んでおり、組み合わせも手作りの楽しく温かい雰囲気が伝わる大会で

した。競技終了後はお決まりの役員を含む「全員リレー」で盛り上がり小学生のアンコールもあり歓声が溢れました。体育館「小学生の教室会員」も多数参加しました。また大会役員には外部参加者も増えました。今大会は問題を抱えながらも中野区水泳協議会会員の参加も多く盛り上がった大会でした。

大会終了後、役員全員で軽食を取りながら「今日を振り返り改善提案で来年度をより良くするために」会議しここで提案されたことを改善や体育館要望に取り込んでいき、施設の改善にもつなげていきたいと思います。

(中野区水泳協議会幹事 藺田和久)

## 新しい地に新しい風を

多摩春季スポーツフェスティバル  
バドミントン大会

### ●狛江総合体育に初進出!

6月5日に開催した本大会は、狛江総合体育館では初開催。節電によって体育館の夜間使用ができず、かなり少数の申し込みで締切りました。そんな中でも初進出の当連盟主催の大会へ期待感からか、狛江市在住の方々からも多数の申し込みいただきました。

### ●過酷な「暑さ」とも闘いながら

今回の最大の見ものは女子1・2部の決勝。予選を2-0、2-0のストレートで勝ち抜いてきた高松・阿部(モス)と準決勝ファイナルで競り勝った田辺・最上(LINKS・HangOveR)との対決。互角の長いラリーが続き、2セット目まで1-1の好ゲーム。しかし、準決勝で熱気と技術力のある相手に大幅に体力を削られた田辺・最上ペアは少しずつ劣勢に。そして高松・阿部ペアが大きな拍手を得た。毎年現れる「暑さ」という魔物を感じ始める一戦となりました。

多摩バドミントン連盟は多数の市をまたいで、多くの横のつながりを目指しています。今後も、新しい地で新たな風を吹かせ、愛好家の交流に寄与できればと思います。

(多摩バド協 大八木祐雅)

# 第48回 東京スポーツ祭典 開幕！

今年は13種目での開催です。種目によっては全国大会の予選を兼ねているものもあります。全国大会目指してみなさんも参加してください！

卓球	団体戦・女子一般	7月24日	新宿スポーツセンター
	団体戦・男子一般	8月6日	上板橋体育館
	シングルス	8月27、28日	大森スポーツセンター
バレーボール	ブロック予選	8月29日	駒沢屋内球技場
ソフトボール	都大会	9月19日	駒沢公園軟式野球場
バドミントン	都大会	10月1日	荒川総合スポーツセンター
	第8回多摩団体戦	10月10日	羽村市スポーツセンター
陸上	陸上競技大会	10月2日	国立競技場
	クロスカントリー	12月18日	千葉検見川G
テニス	都大会	10月15日	有明テニスの森公園コート
野球	都大会	10月23日	駒沢公園軟式野球場
バスケットボール	都大会	11月3、20日	桐ヶ丘体育館、十条台小学校
		11月20日	
サッカー	東京サッカー祭典	6月5日～10月9日	駒沢公園第1球技場他
	7人制サッカー	11月20日	駒沢公園補助球技場
剣道	都大会	9月23日	中央区総合スポーツセンター
ウォーキング	ウォーキングスクール	11月19日	ウォーキングスクール
水泳	中長距離大会	12月23日	東京辰巳国際水泳場
スキー	東京都競技大会	2/4,5	舞子高原・後楽園スキー場

※6月号に総会特別決議を誤って修正する前のものを掲載してしまいましたことをお詫びするとともに、正式な文章を掲載させていただきます。  
[特別決議] 2011年5月7日

## 東日本大震災復興支援と旺盛な都民スポーツ活動をともに展開しよう

新日本スポーツ連盟東京都連盟 第47回定期総会

東日本大震災で犠牲になった死者、行方不明者は2万5千人を超えており、被災して避難所での生活を余儀なくされている人、或いは、被災しながらも自宅で不自由な生活をしている人を含め、人々の生活と仕事の基盤が根底から破壊され、加えて福島第一原発事故は、地震・津波災害に加え、東北・関東地方一帯のみならず日本全国に甚大な被害をもたらしています。

新日本スポーツ連盟東京都連盟は、尊い命を奪われた方々に対して哀悼の意を表するとともに、被災した方々には心からお見舞いと激励の言葉を送ります。

そして、「生きていて良かったね」と互いに抱き合う被災者の姿を目の当たりにしたとき、私たちスポーツを愛する者が一丸となって復興支援へ手を差し伸べ、支援物資を集めることや現地への様々な形でのボランティアの派遣、或いは復興支援募金をよびかけるなど、可能な限りの力を傾注することが大切であることを、種目組織、地域組織やすべてのクラブのみなさんによびかけるものです。

同時に、被災して生活の基盤を根底から破壊されている人々が、憲法に保障された生存権に守られて、一日も早く日常の生活を取り戻せるように、国や自治体に対して必要な法的災害支援を即時に行うよう強く働きかけなければなりません。

新日本スポーツ連盟全体では、この間、いち早い連帯による募金や物資の支援を受け、関係組織への募金を届けたことや全国災対連の支援センターのもとで、石巻にボランティア先遣隊を派遣してきました。東京都連盟は、これらの経験を踏まえて、今後、自治体の支援活動やNPO支援組織なども協力して、いっそうの復興支援にあたることを表明するものです。

また、「原発安全神話」を振りまいて、自ら未然の災害対策を怠った東京電力と国の原子力政策の間違ひ・人災によって引き起こされた放射能漏れ事故は、人々を未曾有の恐怖に陥れ、更には、電力不足を引き起こして、国民の暮らしに重大な損害を与えています。

都内のスポーツ施設は老朽化した施設も多く、地震によって、天井の落下や壁板の損傷、電子機能の不具合等々を引き起こして危険な状態になるという事態になりました。さらに使用可能なスポーツ施設でも、一律的な節電対策が実施されました。都民とスポーツ愛好者は、多大な影響をこうむりました。特に、学校施設でもこの規制が行われ、子どもたちのスポーツ活動が著しく制限にさらされています。国と東京電力の早急な復旧作業とともに、やむをえない場合の節電策の公平さの保持と根本的にはエネルギー政策の抜本的な改革を求めるものです。

東京都連盟は、真の復興は、憲法25条などの国民の生きる権利を完全に保障し、その財源は国が全責任をもって行うことを要求するとともに、国民レベルでは、人びとの連帯に基づく支援の輪をいっそう広げる活動を強く呼びかけるものです。

人びとのスポーツをする権利を実現することを目指す新日本スポーツ連盟の「いつでもどこでもだれもがスポーツ」が、一刻も早く、被災された人びとのものとして実現できるようになるよう奮闘するものです。そのためにも、都民のスポーツ活動を旺盛に展開することと、被災地への連帯の思いを救援募金や救援物資に託して、復興支援活動と旺盛な都民スポーツを共に実現させようではありませんか。以下のとおり活動方針を提起して、第47回定期総会の特別決議とします。

①東京で開催するすべてのスポーツ大会やスポーツイベントは、「つなごう支援の輪」

を参加者に呼びかけて実施し、あらゆる機会に復興支援募金をお願いする。特に、岩手県連盟と宮城県連盟の復活を援助するために、加盟組織からの救援募金を呼びかけ、スポーツ連盟の活動の灯を消さないように支援する。

②東日本大震災の被災者の救援、復興支援については、支援物資の収集とボランティアの組織を行い、当面は、全国災害対策連絡協議会の支援センターと協力して活動を進める。

ア. 救援物資は、食糧（お米や餅・生鮮食料等）、タオル、Tシャツ、老眼鏡、ラジオ、乾電池、衛生用品、バレーボール、サッカーボール、野球のバット、グローブ、ソフトボール、軟式ボール等々をスポーツ連盟に集め、全国災害対策連絡協議会と連携して物資を送る。

イ. 避難施設を訪問し、被災者の心身の疲労を和らげる活動として、ストレッチ体操や、軽スポーツなどの機会を提供し援助をする。

③東京都や自治体に対して要請行動を行う。復興支援の強化を要請するとともに、スポーツ施設や学校教育施設が過度な利用制限をしないことや、老朽化した施設の緊急な整備をすることなど申し入れを行う。

# 「リレーマラソン」の試走

## 11月23日 を目指して **楽しく走ってきました!**



7月2日(土)、リレーマラソンの会場「東京臨海広域防災公園」に都連盟理事会で視察に行ってきました。コースを試走した宮久保加乃子さんから、手記をいただきました。

「わぁー気持ちいいー。私でも走れたァー。」気分はまだいけそう。でも、暑い暑い、足はもう走れないと悲鳴。1周 1300メートル、リレーマラソンのコースを下見に行き試走してきました。11月23日に開催される都連盟主催のリレーマラソン、私は走れなくても水泳協議会からは少なくとも1チームは参加したい。そのためにも予定会場は見っておかなければ、出来れば走るコースの感じもと、7月2日の下見に参加しました。ゆりかもめ有明駅降りて目の前、防災センターの後ろ側に、何も無い広い広い芝生の公園。高い建物もありますが、海側になるのか青い空が広がっています。目線にはユリカモメが入ってきます。コース幅は広くすれ違って心配ありません。とても気持ち良く走れる会場です。病気もあり激しい運動も出来ない、水泳しかやったことの無い私でも、1周 1300メートル走れたのです。4～10人で繋ぐリレーマラソンですから、1周走っては交代しながら走ればいいのです。誰でも参加できます。11月までまだまだ時間があります。たくさんの種目の人たちとの交流も楽しみです。ぜひ参加しましょう。(内緒ですが、帰ってきてからのビールの美味しかったこと。)

都連盟では、記録を重視するチーム・仲間と楽しむチームなど、区分分けや、賞品・参加賞等、もちろん参加費など詳細について検討中ですが、きっと素晴らしい企画となることは間違いないと思います。みなさん期待して積極的に参加者を募りましょうね。



青々と茂る芝生が広がって気持ちいいですよ

### 会場地図



ゆりかもめ有明駅に隣接していてとってもアクセスがいいです。

## 都連盟理事会報告 第2回 6/13 19人中 出席18名

今回の理事会でも中心的な議題となったのは理事会の役割分担についてでした。前回の議論を受けて、セクションを分けてそれぞれ三役で担当を決めることが提起され、多摩地域活動部の活動内容については課題と今後の展望が報告されました。そして実際に動き出していくことになり、7月7日に会議を持つことが決まりました。理事会の役割分担については以下の通りです。

専門部	担当三役	担当	活動内容	理事
スポーツ権 運動部	小林	国・東京都・自治体部	自治体対策・要請・問題提起等々	萩原、阿部、岩波
	小林	他団体・海外渉外部	他団体のスポーツ活動・集会の参加	
	小林	反核平和運動部	反核マラソンとつどいの担当	金子、佐藤(正)
スポーツ活 動・組織部	金子	リレーマラソン担当部	11/23の大会の準備	佐藤(正) 竹内
	金子	組織交流スポーツ 推進部	ソフトやボウリングなど 5月と1月を基本に企画	渡辺
	北川	地域組織交流会議	1回/年の会議の運営	大平、新井
	北川	種目組織交流会議	1回/年の会議の運営	村田、小川
	萩原 萩原	チームゲーム組織部 多摩地域活動部	野球、サッカー、バレーの運営強化 多摩祭典と多摩春季をイメージして 統括する	上野 森、大野、岩波、 渡辺
総務部	宮久保	月次報告集約担当	各組織の月次報告体制を強化する	渡辺
	宮久保	教育学習部	サマーセミナーと理事会学習会	
	宮久保	復興支援部	募金/物資/ボランティア組織等の 発信	
財政部	板垣	通常会計・ひろば会計	金庫番及びコピー・印刷・共通部分 の管理	萩原
広報部	渡辺	OURSPO RTS 東京 編集委員会	年10回の OURSPO RTS 東京の発行	佐藤(信)、佐藤 (正)、板垣、小林
	渡辺	HP管理部	タイムリーにアップ・更新する係	

### 経過と予定

- 6/13 第2回都連盟理事会
- 6/16 反核平和マラソン/第3回実行委員会
- 6/19 東京都勤労者スキー協議会総会
- 6/25,26 全国組織拡大交流会議
- 6/27 三役会議
- 6/29 OURSPO RTS 東京編集会議
- 7/7 多摩地域活動部会議
- 7/11 第3回都連盟理事会
- 7/19 反核平和マラソン第4回実行委員会
- 7/25 三役会議
- 7/30 第16回東京反核平和マラソン

### ～～ 編集後記 ～～

いよいよ7月に入り本格的に暑くなってきました。節電とはいうものの、我慢しすぎて熱中症にならないようにみなさん気を付けてください。しかし暑いからこそ僕は夏が好きです。暑い中で汗だくなるのが好きなんです。7月3日には北丹沢12時間耐久山岳レースという山を走るマラソン(トレイルランニング)大会に出走してきました。最大標高差1100m、走行距離約44kmという国内有数の厳しいコースで、当日は30℃を越す暑さと、雨上りの高い湿度で汗が滝のように吹き出てきました。水分、塩分、エネルギーをタイミングよく補給しないと倒れてしまうのでそこを見極めるのもレースのポイントでした。満身創痍になりながらゴールした後の水は火照った体の五臓六腑に染み渡る何よりのご褒美。やっぱりスポーツは最高だと感じるひと時でした。(渡辺)

# 都連盟スポーツカレンダー 2011年9月,10月

## 卓球

- ・ハッピーカルテット団体戦  
9/7(水) 東京体育館
- ・ラージボール大会  
10/6(水) 東京武道館
- ・ハローレディース団体戦  
10/20(木) 東京体育館

### 板橋区

- ・ダブルス大会 9/24(土) 上板橋体育館
- ・北区Pリーグ 10/2(日) 滝野川体育館

### 杉並区

- ・第38回杉並スポーツ祭典  
10/30(日) 上石神井スポーツセンター

### 中野区

- ・中野スポーツ祭典団体戦 9/11(日) 中野体育館
- ・中野スポーツ祭典個人戦 10/9(日) 中野体育館

### 練馬区

- ・年齢別団体戦 10/16(日) 光ヶ丘体育館

## 陸上

- ・検見川ランニング教室  
9/10(土)～11(日) 東京大学検見川総合運動場
- ・第48回東京スポーツ祭典陸上競技大会  
10/1(土) 国立競技場

### 北区

- ・第415、416回月例赤羽マラソン  
9/25、10/30(日) 荒川土手

### 多摩地域

- ・月例多摩川ロードレース  
9/11、10/9(日) 多摩川・国立ロードコース

## 水泳

- ・第3回オールエイジ水泳大会  
9/13(火) 東京辰巳国際水泳場

## スキー

- ・スキーセミナー 9/4(日)
- ・ブラシスキー 9/18(日)～19(祝)
- ・グランジャートレーニング 10/1(土)～2(日)
- ・第27回テニス交流会 10/1(土)～2(日)
- ・第19回クラブ交流平和駅伝 10/30(日)

## バドミントン

### 中野区

- ・第49回中野スポーツ祭典  
9/23(祝) 中野体育館

### 練馬区

- ・秋季バドミントン大会  
10/8(日) 光ヶ丘体育館

## サッカー

- ・11年度リーグ戦 3/27(日)～12月  
東京都内、東京都近郊各地のサッカー場
- ・第42回東京サッカー祭典  
9/4(日)～10/9(日)  
東京都内、東京都近郊各地のサッカー場

## テニス

- ・オータムオープンテニス大会  
9/25、10/9(日) 有明テニスの森公園テニスコート
- ・東京スポーツ祭典テニス大会  
10/15(土) 有明テニスの森公園テニスコート

### 板橋区

- ・男女ダブルス大会 10/29(土) 新河岸テニスコート

### 北区

- ・第49回北区スポーツ祭典硬式テニス  
9/11,23 10/2 桐ヶ丘、新河岸テニスコート

### 中野区

- ・中野区テニス教室  
A・Bコース-月曜 C・Dコース-木曜  
E・Fコース-木曜 Gコース-土曜  
中野区体育館、哲学堂テニスコート
- ・中野スポーツ祭典 9/4(日) 哲学堂テニスコート

### 練馬区

- ・第32回秋のテニス教室  
10/9,16,23,30、11/6(日) 夏の雲庭球場

## バレーボール

### 板橋区

- ・レディースバレーボールオープンリーグ  
9/4、10/9,23(日) 赤塚体育館
- ・ミックスバレーボールオープンリーグ  
9/23(祝)、10/16(日)  
小豆沢体育館、東板橋体育館

### 北区

- ・第49回北区スポーツ祭典バレーボール大会  
9/18(日) 滝野川体育館
- ・第49回北区スポーツ祭典ミックスバレーボール大会  
10/2,16,30(日) 旧西浮間小体育館ほか

### 杉並区

- ・第38回杉並スポーツ祭典  
9/25(日) 高円寺体育館

## 野球

- ・東京都野球リーグ(中西部リーグ、南部リーグ)  
第1、3、5日曜日 戸田市グラウンド、  
多摩川河川敷ほか

### 北区

- ・北区連盟リーグ戦 毎月第1、3、5日曜日  
中央公園野球場、又は新荒川大橋野球場

### 板橋区

- ・板橋野球リーグ  
毎週日曜日 戸田橋野球場、小豆沢野球場ほか

### 練馬区

- ・第43回練馬スポーツ祭典野球大会  
9/4,11,18(日) 北大泉野球場

## ソフトボール

- ・第48回東京スポーツ祭典ソフトボール大会  
9/19(祝) 駒沢公園軟式野球場

### 北区

- ・第49回北区スポーツ祭典ソフトボール大会  
9/25(日) 中央公園野球場

## ウォーキング

- ・青春18きっぷで銚子へ  
9/3(土) 参加者により最寄駅集合出発
- ・墨田区北斎ゆかりの地② 隅田川沿いコース  
9/28(水)
- ・東京マラソンコースを歩く  
10/2(日) 大江戸線都庁駅集合
- ・第94回例会 10/16(日) 京王相模原線多摩境駅
- ・東京マラソンコースを歩く  
10/23(日) 東京メトロ浅草駅
- ・栃木・蔵の町を歩く  
10/25(火) 新宿または浅草から

## その他の種目

- ・東京スポーツ祭典剣道大会  
9/23(祝) 中央区総合スポーツセンター
- ・第49回北区スポーツ祭典太極拳初心者教室  
9/25～11/28(毎週月曜) 王子小体育館

## 機関紙・会報いただきました!

- ・月刊かながわスポーツ 7月号  
神奈川県連盟
- ・「スポーツ文化」 NO.235  
宮城県連盟
- ・「スポーツなかも in TOYAMA」 7月号  
富山県連盟
- 「スポーツいわて」 第10号  
岩手県連盟
- ・「三重通信」 第245号  
三重県連盟
- ・「はまゆう」 第86号  
全国水泳協議会
- ・「スキー協通信」 No.330  
東京都勤労者スキー協議会
- ・「シャスネージュ」 NO.213号  
町田シャスネージュ・スキークラブ
- ・「あすなろう」 第395号  
ポポロAC
- ・「STTA NEWS」 第95号  
東京卓球協議会